

らくさいマルシェ
3周年イベントの開催

時 6月24日(土) 10~16時
所 ラクセーヌ広場(洛西タカシマヤ北側)
問 らくさいマルシェ実行委員会
(rakusaimarche01@gmail.com)

マルシェ大原野
おかげさまでマルシェ大原野は1周年を迎えます!

時 7月1日、15日(土) 9~12時
(売切れ次第終了)
所 JA京都中央大原野支店前
(京都市西京区大原野灰方町179)
問 大原野農産物等直売所運営協議会
(331・0211)

洛西大原野産の酒米「祝」を使った純米吟醸「藤袴」ができました!

平成28年5月から、「農山漁村振興交付金事業」(農林水産省)を活用し、「食」をテーマとする様々な活動を行っていますが、本プロジェクトの一環として、大原野で栽培された酒米「祝」を使った「なんやかんや」「大原野」推進協議会のオリジナルの純米吟醸「藤袴」ができました。

秋の七草の一つで、紫式部の源氏物語にも描かれ、古くから親しまれてきた香り豊かな藤袴にあやかり命名しました。京都伏見のキンシ正宗(株)様の協力をいただき、醸造しました。瓶のラベルデザインは、薄紫色の藤袴の花びらにあたかもアサギマダラがとまっているような優雅でおしゃれなイメージにしました。大原野在住の書道家(文字は竹筆を使用)とデザイナー(オーストラリア出身)との合作です。

大原野では、藤袴の原種が平成10年に発見され、大切に育てられています。秋には渡り蝶であるアサギマダラが、藤袴の発する匂いに誘われ大原野に飛来し、南の国まで約2,400kmを飛んでいきます。そんなロマンに思いを馳せたお酒です。

販売価格 1,680円(税込)/720ml
販売場所 洛西タカシマヤ他
問 なんやかんや「大原野」推進協議会 (332・6444)



自然がいっぱい!
洛西ニュータウン
12
6月15日
今月の植物
ヤマボウシ(ミズキ科)

見ごろ 6月~7月
分布 ラクセーヌ、新林池公園
豆知識 本州から九州の丘陵帯に生育する落葉樹。京都では北山に多い。初夏、4枚の大きくて白い花弁状の総苞に囲まれて、淡黄色の小さな花が多数集まって咲く。この総苞が白い頭巾の僧兵を連想させることからこの名がある。9月頃、赤くて丸い果実ができ、甘くて食べられる。秋の紅葉は見事である。
(解説: 夙川学院短期大学 片山雅男教授)

西京区小学校・中学校校庭開放会議を開催

5月10日に、区役所会議室で、西京区小学校・中学校校庭開放会議が開催されました。この会議は、昭和57年に西京区独自の事業として発足したもので、学校施設を地域のスポーツ活動で利用する際のルールを確認するために行われています。

当日は、区内の小・中学校、総合支援学校の校長や、各学区・地域の体育振興会会長などにより、学校教育の充実と地域のスポーツ振興について、熱心な協議が行われました。

市政とのパイプ役 市政協力委員を兼任自治連合会長の皆さま

5月16日に西京区自治連合会の総会が開催され、平成29年度事業計画等について、熱心な協議が行われました。地域をはじめ区の発展に尽力され、市政協力委員も務めていただいている各学区・地域の会長の皆さまをご紹介します。(敬称略)

学区・地域名	会長名	区自治連合会の役職名
桂川	山本 義博	副会長・会計
桂東	清水 延彦	会長
桂徳	小石 三主	
川岡	徳田 清造	
川岡東	神邊 録一	
榎原	関谷 一男	
松尾	入江 嘉明	監査
松陽	荒木 康俊	
嵐山東	飯野 昭則	
大枝	河原 裕	副会長
桂坂	村上 薫	
新境	山崎 貴治	副会長
福西	片岡 純治	
竹の里	平尾 泰文	
大原野	藤本 廣志	監査
	今西 敏史	
	永谷 文隆	副会長

西京区の大きな樹を訪ねて、自然を学ぼう 第2回

桂地域周辺の大きな樹を巡りながら、自然を学ぶウォーキングを実施します。

時 6月25日(日)9時半~12時半(受付9時~)
集合場所 上桂御霊神社コース 上桂御霊神社~桂離宮周辺地域
講師 夙川学院短期大学教授 片山雅男先生
対医師から運動制限をされていない、小学3年生以上の方(小学生は保護者同伴)定25名(多数の場合は抽選。6月23日頃に結果を通知) ¥無料
用はがきに「大きな樹2参加希望」と明記のうえ、住所・氏名・電話番号を記入し、〒600-8127京都市下京区河原町五条下る ひと・まち交流館京都2F市民活動総合センター72西京塾まで。
6月22日(木)必着。主催 西京塾 (090・7112・8045)

発見! 西京区の歴史的建造物 第八回 月読神社

西京区内の歴史ある建造物等を紹介いたします。

月読神社の概要
月読神社は松尾大社の南側に位置する。延喜式では名神大社の一つに数えられ、元は壹岐氏によって、壹岐島において海上の神として奉斎されたものである。文献によれば、顕宗天皇三年(487)阿閉臣事代が朝鮮半島に遣わされる際に、壹岐で月読尊がよついで託宣をしたので、これを天皇に奏上して、山城国葛野郡歌荒樺田の地に社を創建したとされ、斉衡天皇三年(856)に松尾山南麓の現在の地に移ったと伝えられる。境内は、江戸時代に建てられた檜皮葺屋根が美しい本殿、入母屋造りで銅板葺の拝殿を中心に、御舟社、聖徳太子社などから構成され、平成五年には京都市指定史跡にも指定された。明治十年(1877)に松尾大社の摂社として定められ、現在に至っている。また安産の神として信仰されている「月読石」を奉祀し、毎月の戌の日には「戌の日安産祈願」を行っている。新たな命が宿り安く平らかなお産を願って、そして何より生まれて来る子の健康を祈って、

エコまちレター
傘の捨て方

京都市では、傘は2本までなら「燃やすごみ」として収集しています。それ以上は「大型ごみ」となります(20本まで)。「燃やすごみ」として出す場合、特例として傘の持ち手部分が袋から出ていてもかまいません。先端部分で袋が破れないように工夫してお出しください。

問 西京まち美化事務所 (391・5983)
西京エコまちステーション (366・0192)
洛西エコまちステーション (366・0194)

多くの女性が参拝されている。神山権禰宣にお聞きしました。

日本書紀にも出ており、大変由緒ある神社とお聞きしましたが。

月読神社の京都への勧請に際しては、渡来系民族(特に秦氏)の関わりが深かったと考えられており、古代京都の祭祀や渡来文化の考証上、重要な神社であるとされています。境内のお手入れや、情報の発信にも大変熱心に努められています。

広いのでなかなか行き届きませんが、お越し頂く方に気持ちよく参拝して頂けるよう務めています。松尾大社神幸祭の前日には、こちらの御舟社で船渡御の安全祈願祭を行いますし、毎年10月3日には例祭があります。

―その他、お伝えしたいことはありますか?―
月読尊は月の霊力を人格化した神です。月は、潮の満ち引きを左右し、特に人体に様々な影響を及ぼす事は、科学的にも明らかにされています。安産祈願と合わせてぜひご参拝頂ければと思います。

―ありがとうございました。―
(聞き手: 文化財マネージャー 風月 匠幹、角田富久子)

西京区松室山添町15番地
お問い合わせは (331・0014) まで
「京都を彩る建物や庭園への皆さんの推薦をお待ちしています。」
詳しくは市文化財保護課 (366・1498) またはホームページまで。
京都を彩る 検索